



令和3年11月16日商工労働常任委員会質疑(抜粋)

Q 府では、特設ホームページ「にであう」の設置、緊急雇用促進支援金、また、DXのトレーニングなどの「緊急対策」を進めているが、飲食・観光等の分野では、客の戻りはまだ十分でなく、雇用もなかなか回復しない。

コロナを乗り越え、2025年の大阪・関西万博に向けて、大阪を再生・成長させていくには、雇用の改善を図りつつ、大阪の企業が元気になるよう、商工労働施策をフルに活用し、支援していくことが重要。有効求人倍率等の指標をどのようにとらえて、雇用対策に取り組んでいこうと考えているのか。

コロナ禍で、特に女性や若者、非正規への影響が大きく、支援が必要と考えることから、11月末日までの雇入れを対象とする雇用促進支援金の延長を要望した。その後の検討状況は。

A 雇用情勢は、引き続き厳しい状況が続いており、委員お示しのとおり、女性や若者、非正規が特に大きな影響を受けていることから、これらの方々の雇用や暮らしを守っていくことは、重要と認識。このため、昨年10月に、特設ホームページ「にであう」を立ち上げ、求人情報の発信と企業の採用意欲の向上を図る雇用促進支援金の支給を開始したところ、これまでに約1万9千人以上の就職につなげてきた。

12月以降の雇用促進支援金についても検討している。

Q 小規模事業経営支援事業費補助金について伺う。本事業で実施する、小規模事業経営支援事業費補助金は、商工会・商工会議所による事業者支援にかかる活動費を補助するもので小規模事業者等に対する支援施策の重要な柱。経営指導員が伴走型で支援する経営相談支援事業の支援件数については、令和2年度はコロナの影響もあり、制度再構築後の平成22年度以降で1番多かったが、支援実績額に対して補助金額は十分だったのか。この夏に商工会・商工会議所からも本事業に関する要望があったが、対応状況は。

A 昨年度、府内商工会議所等の経営指導員の活動結果を合計した支援実績11億7,783万円に対して、予算に基づく交付実績は10億1,429万円であり、予算との乖離額は約1億6,354万円、交付率は86.1%。

このため「十分な予算確保」、新型コロナウイルス感染症など緊急事態に対応するための支援力強化に向けた制度改善の要望・提案をいただいた。

このうち、会議所等の支援活動により、個々の事業者の経営改善や、地域経済の活性化が図られるよう、事業実績や事業効果を踏まえた予算となるように努め、また、制度改善については、年度途中の事業計画の変更など、柔軟な対応をおこなっている。

要望 令和3年度当初予算額は、19億2,662万円と令和2年度から8,600万円も削減されている。コロナの影響が続いている中で補助金を削減しているのでは、事業者に必要な支援が届かない。必要な予算はしっかりと措置すること。

Q 運輸事業振興助成補助金は令和2年度決算額6億6,846万9千円のうち、大阪府トラック協会へ6億1,19万2千円を交付しており、補助事業として、交通安全や環境対策のほか、緊急輸送体制の整備などを対象とし、補助金を交付している。

大阪府の事業用トラックの交通事故死亡件数は、全国的に突出して多く、4年連続ワーストワンを更新中であり、早急な対策が必要な状況。



かきみ大志朗プロフィール

●2007年大阪府議会議員初当選以来4期連続当選●1956年鹿児島県生まれ●国土交通省・海上保安庁に30年勤務●環境農林水産委員会委員長・都市住宅委員会副委員長・関西広域連合議会議員・府港湾、国土利用計画、都市計画、原子炉問題審議会委員等歴任。現 商工労働常任委員会委員、府港湾審議会委員●家族：子供2人は自立し妻と二人暮らし●座右の銘：さあ仕事を続けよう(アーノルドトインビー)

災害対策の面では、近い将来に発生すると予想されている南海トラフ地震など自然災害への対策も待たなしの状況であり、速やかな対策が必要。補助金の拡充が必要と考えるが。

A 府は、府民や事業者にとって意義のある、交通安全や環境対策等に関する事業に対し、大阪府トラック協会へ運輸事業振興助成補助金を交付。補助金の拡充については、令和3年度は全庁シーリングにより約3千万円の減額となったが、これまでの措置として、平成30年度には、緊急時に避難場所へ物資を届けるための輸送体制の整備、令和元年度には、交通事故対策強化のための交通安全講習会の実施、令和2年度には健康に起因する事故を防止するための脳ドック検診への事業に補助金の増額。今後も引き続き、大阪府トラック協会との協議、事業提案をもとに、交通安全対策や緊急輸送体制の整備に必要な予算の措置に取り組む。

免許試験場への案内看板を設置(大阪・和泉市)

大阪府和泉市内にある「光明池運転免許試験場」への案内を示す看板が、このほど、泉北高速鉄道・光明池駅前(堺市)などに設置された【写真】。

同駅は試験場の最寄り駅となっているものの、構内の案内板が目立たない場所にあり、試験場を利用する人から「道に迷いやすい」と指摘されていた。

実情を知った公明党の末下広幸・和泉市議は、垣見大志朗府議と連携し、同試験場を管轄する大阪府警に対し、対応を要請。その結果、駅前のほか試験場へ向かう歩道にある電柱などにも案内表示板が設置された。



—公明新聞2021年11月23日付

● 無料法律相談 ●

公明党大阪府議会議員団で弁護士事務所と提携し、無料で法律相談に応じています。

日時: 毎週水、金の週2回。 午後1時から午後3時まで

場所: 大阪府庁本庁舎2階、公明党控室
大阪市中央区大手前2丁目1番22号

予約: 各府議会議員を通して受け付けております。
前日の午後5時までにご連絡をお願いします。

相談: 弁護士との個別面談形式。1回につき20分程度ですので相談内容を要約し、資料があればご持参ください。
予約を取り消す場合は公明党控室までお電話ください。
(電話: 06-6941-0286)

